

令和5年度 数学 授業改善推進プラン

大田区立糀谷中学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・授業規律をしっかりとさせることで、落ち着いて授業に取り組めた。
- ・基本的な内容を繰り返すことで、基礎学力がついてきた。

(2) 課題

- ・家庭学習の量が足りていないので、家庭学習を促すことと、副教材の選定に力を入れる。
- ・授業に取り組む姿勢で、個人差があるので、ノートを取ることを徹底させることや、説明・解説の工夫などをしていくことが必要である。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率（経年比較）

	令和5年度結果	令和4年度結果	令和3年度結果
第1学年	3つの観点全てにおいて目標値を下回っている。	/	/
第2学年	3つの観点全てにおいて目標値を下回っている。	3つの観点全てにおいて目標値を下回っている。 (第1学年時)	/
第3学年	3つの観点全てにおいて目標値を下回っている。	3つの観点全てにおいて目標値を下回っている。 (第2学年時)	思考・判断・表現は目標値を達成している。 (第1学年時)

(2) 分析（観点別）

① 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
小数の掛け算・割り算を苦手とする生徒が多い。	比の計算や分配法則などで目標値を下回っている。	平均値や場合の数において目標値を下回っている。

② 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
絶対値や比例反比例の内容を苦手とする生徒が多い。	ヒストグラムを正しく読み取ることはできるが、比例反比例のグラフ等で目標値を下回っている。	言葉の意味を正しく説明する問題において目標値を下回っている。

③ 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
基本的な計算力は向上している。関数分野において、苦手とする生徒が多い。	活用する問題で目標値を下回っている。	証明問題はよくできている。関数において目標値を下回っている。

3 授業改善のポイント（観点別）

（1）第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
いろいろな単元で繰り返し基礎的な計算を復習し、身につけさせる。	既習事項を用いて問題解決し、それを説明させる授業をする。	具体物を利用しながら、課題に取り組む意欲を高める。

（2）第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
小單元ごとのワークの取り組みや小テストで、基本の徹底を計る。	身に付けた知識・技能を活用する活動を繰り返し行う。	既習事項を確認しながら身近な生活の中にある数学的な考え方にも触れ、興味を持たせる。

（3）第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
小テストの実施と課題を繰り返し行い、基本的な計算力を身に付けさせる	身に付けた知識・技能を活用する活動を繰り返さず。自分の言葉で説明できるような活動を取り入れる。	ICTを活用し、自身で考え、活動できる授業を行う。